

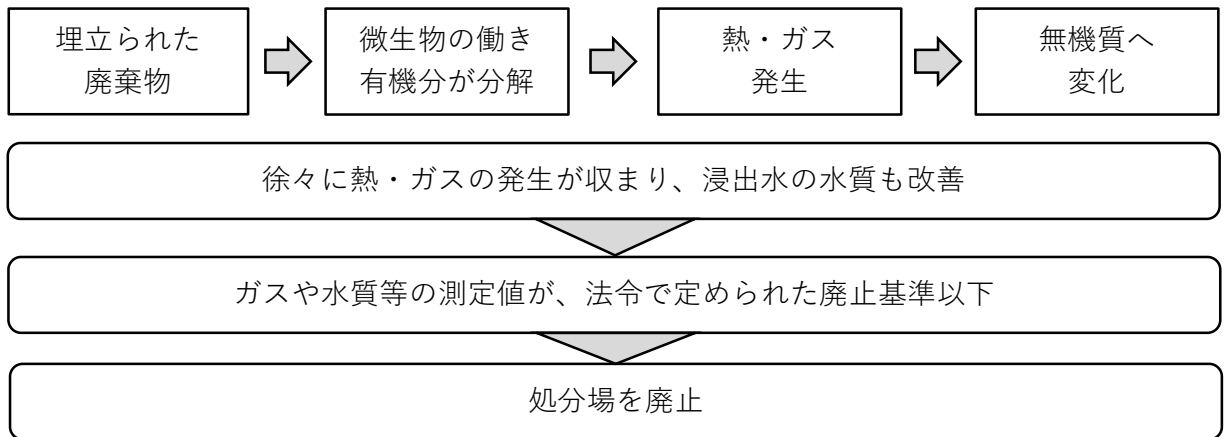
中園廃棄物最終処分場の廃止について

1. 中園廃棄物最終処分場の概要

- 【埋立期間】昭和54年6月～平成15年6月
- 【敷地面積】165.8ha
- 【埋立面積】49.8ha
- 【埋立容量】660万m³（芳野処分場の約4倍）

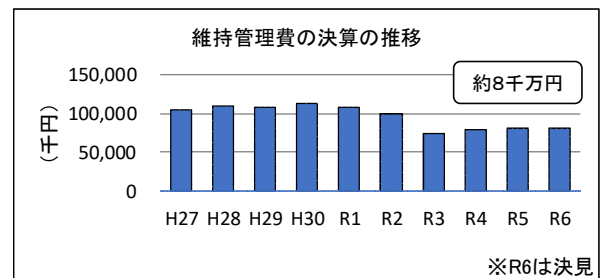


2. 廃棄物の安定化プロセス



3. 埋立終了後における中園廃棄物最終処分場の監視・管理体制

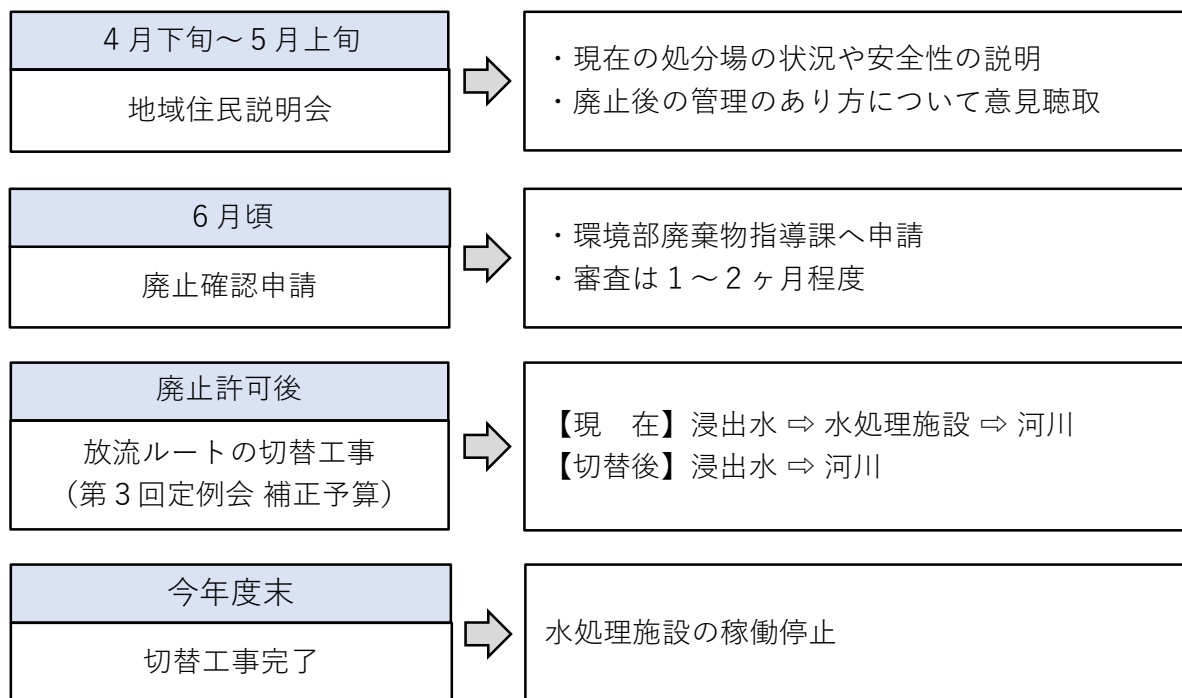
埋立終了後の維持管理
・ 浸出水の処理 ・ 浸出水の水質やガス排出量等を測定
中園廃棄物最終処分場監視委員会
・ 学識経験者、地域住民等で構成 ・ 埋立地の評価や維持管理のあり方など議論



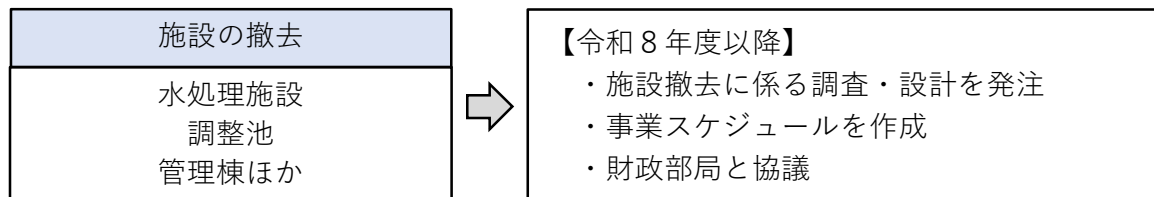
【令和7年2月】測定結果が廃止基準を満足

【令和7年3月14日】附属機関会議の結論
現在の状態まで埋立地が安定化していれば、廃止しても問題ない

4. 廃止に向けた手続き



5. 廃止後の対応



水処理施設



調整池



管理棟



引き続き、地元と協議しながら廃止後の管理のあり方や復元方法について検討